

# 社会資本総合整備計画

太田駅南口地区における民間活力を活かした都市機能の更新(2期)

平成31年 2月 5日

群馬県 太田市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	太田駅南口地区における民間活力を活かした都市機能の更新（2期）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成31年度～平成34年度（4年間）	交付対象	太田市		
計画の目標					

太田駅南口地区の多くの建築物は、築後40年余りを経過し、耐震性など防災面での不安を抱えるとともに、都市機能においても社会環境の変化に対応しきれず、中心市街地としての賑わいが失われつつある状況である。そのため、高次都市機能の立地や市民の利便性を高める様々な機能が集積した中心拠点として、まちの再生を進める必要があることから、民間活力を活かした市街地再開発事業の実施を契機として、都市機能の更新や魅力ある都市空間として再整備を図り、賑わいのある中心市街地の再生を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・太田市浜町地区における就労者人口を1,558人（H28）から2,000人（H34）に増加させる。
- ・「市民満足度アンケート」の設問「市街地の整備」の太田地区における満足度を市全体の平均値以上とする。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H34末)	
「経済センサス活動調査」における従業員数（浜町地区）を調査する	1,558人 ※1	—	2,000人 ※2	※1 H28経済センサス活動調査による。 ※2 数値は暫定値として、H36に行う調査結果による。
「太田市の取り組みに対する満足度と重要度に関するアンケート」の設問「市街地の整備」における太田地区の満足度指標 参考) H30 太田地区：3.907 太田市全体：3.970	3.907 ※3	—	3.970 ※4	※3 H30アンケート結果による。 ※4 数値は暫定値として、H35に行う調査結果による。

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,070百万円	A	5,070百万円	B	C	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
-------	-----------------	----------	---	----------	---	---	---	-----------------------------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	H32	H33	H34	H35				
A-1	再開発	一般	太田市	間接	個人施行者	太田市浜町第二地区第一種市街地再開発	敷地の高度化、共同化 A=1.2ha	太田市						5,070	1.10		
合計													5,070				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	H32	H33	H34	H35				
合計													0				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	H32	H33	H34	H35		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備内滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31	H32	H33	H34	
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成30年度は、決算額が確定でき次第記載。

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	太田駅南口地区における民間活力を活かした都市機能の更新 (2期)		交付対象	群馬県 太田市
計画の期間	平成31年度 ~ 平成34年度 (4年間)			

